

第Ⅰ回 井原市就学前教育・保育施設のあり方検討委員会 要項

日 時 令和6年12月3日（火）14：00～

場 所 井原市役所4階 大会議室

1 開 会

教育長あいさつ

委嘱状交付

2 自 己 紹 介

3 委員長・副委員長 選 出

委員長あいさつ

4 諮 問

5 審 議

（1）諮問内容について

（2）検討委員会スケジュールについて

（3）資料説明

（4）保護者アンケートについて

（5）その他

6 そ の 他

7 閉 会

あいさつ（副委員長）

井原市就学前教育・保育施設のあり方検討委員会 スケジュール（案）

令和6年度	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月		1月			2月			3月		
検討委員会																							第1回 12月3日 諮問・説明 第2回 12月24日 アンケート 検討												
事務局																									アンケート										
																									修正			送付	調査・回収	集計・分析					

[illegible]



諮 問 書

令和6年12月3日

井原市就学前教育・保育施設のあり方

検討委員会委員長 殿

井原市教育委員会

教育長 伊藤祐二郎

今後の井原市の就学前教育・保育施設のあり方について（諮問）

近年の社会の変化に伴い、保育園の利用を希望する家庭が増加する一方、幼稚園の就園児数は激減しており、集団による効果的な教育保育を行うことが困難となっている園が多数ある。また、幼稚園の利用を希望する家庭が今後も減少していくことが見込まれている。

こういった現状に鑑み、今後の井原市における公立の就学前教育・保育施設のあり方の検討を貴委員会に諮問する。

諮 問 事 項

○少子化や保育ニーズに対応した就学前教育・保育施設のあり方について

・井原市立就学前教育・保育施設の適正規模、適正配置及び形態について

保育園

毎年度3月31日 現在						←実績		見込→		(単位:人)	
A 市人口児童数	R1 (H31) 年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
0歳児	217	177	197	184	195	155	165	156	147	139	131
1歳児	208	222	191	219	194	210	166	176	166	157	148
2歳児	233	209	218	203	223	200	214	169	180	170	160
①0歳児～2歳児 計	658	608	606	606	612	565	545	501	493	466	439
3歳児	222	236	213	222	209	226	204	218	172	183	173
4歳児	233	221	237	218	217	208	226	204	218	172	183
5歳児	262	234	226	246	223	226	213	232	209	224	176
②3歳児～5歳児 計	717	691	676	686	649	660	643	654	599	579	532
合計 (①+②)	1,375	1,299	1,282	1,292	1,261	1,225	1,188	1,155	1,092	1,045	971

毎年度4月1日 現在						←実績		見込→		(単位:人)	
B 市内保育園入園児童数	R1 (H31) 年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
0歳児	48	40	51	45	53	43	48	48	47	46	45
1歳児	119	146	127	155	132	150	121	131	126	122	117
2歳児	166	144	174	157	179	152	167	135	147	142	137
①0歳児～2歳児 計	333	330	352	357	364	345	336	314	320	310	299
3歳児	148	160	144	173	148	167	154	168	138	151	144
4歳児	132	144	160	145	161	153	171	157	168	138	153
5歳児	162	130	150	159	145	162	162	179	161	179	146
②3歳児～5歳児 計	442	434	454	477	454	482	487	504	467	468	443
合計 (①+②)	775	764	806	834	818	827	823	818	787	778	742

毎年度4月1日 現在 市人口に占める市内保育園入園児童数の割合						←実績		見込→			
入園割合 B/A	R1 (H31) 年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
0歳児	22.1%	22.6%	25.9%	24.5%	27.2%	27.7%	29.1%	30.8%	32.0%	33.1%	34.4%
1歳児	57.2%	65.8%	66.5%	70.8%	68.0%	71.4%	72.9%	74.4%	75.9%	77.7%	79.1%
2歳児	71.2%	68.9%	79.8%	77.3%	80.3%	76.0%	78.0%	79.9%	81.7%	83.5%	85.6%
①0歳児～2歳児	50.6%	54.3%	58.1%	58.9%	59.5%	61.1%	61.7%	62.7%	64.9%	66.5%	68.1%
3歳児	66.7%	67.8%	67.6%	77.9%	70.8%	73.9%	75.5%	77.1%	80.2%	82.5%	83.2%
4歳児	56.7%	65.2%	67.5%	66.5%	74.2%	73.6%	75.7%	77.0%	77.1%	80.2%	83.6%
5歳児	61.8%	55.6%	66.4%	64.6%	65.0%	71.7%	76.1%	77.2%	77.0%	79.9%	83.0%
②3歳児～5歳児	61.6%	62.8%	67.2%	69.5%	70.0%	73.0%	75.7%	77.1%	78.0%	80.8%	83.3%
0歳児～5歳児	56.4%	58.8%	62.9%	64.6%	64.9%	67.5%	69.3%	70.8%	72.1%	74.4%	76.4%

幼稚園

毎年度3月31日 現在		←実績					見込→		(単位:人)		
C 市人口児童数	R1 (H31) 年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
3歳児	222	236	213	222	209	226	204	218	172	183	173
4歳児	233	221	237	218	217	208	226	204	218	172	183
5歳児	262	234	226	246	223	226	213	232	209	224	176
②3歳児～5歳児 計	717	691	676	686	649	660	643	654	599	579	532

毎年度4月1日 現在		←実績					見込→		(単位:人)		
D 市内幼稚園入園児童数	R1 (H31) 年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
3歳児	61	65	62	45	56	51	45	42	30	25	25
4歳児	95	68	76	69	53	48	53	45	45	30	25
5歳児	93	101	69	83	71	56	47	53	45	45	30
②3歳児～5歳児 計	249	234	207	197	180	155	145	140	120	100	80

毎年度4月1日 現在		市人口に占める市内幼稚園入園児童数の割合					←実績		見込→			
入園割合 D／C	R1 (H31) 年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
3歳児	27. 5%	27. 5%	29. 1%	20. 3%	26. 8%	22. 6%	22. 1%	19. 3%	17. 4%	13. 7%	14. 5%	
4歳児	40. 8%	30. 8%	32. 1%	31. 7%	24. 4%	23. 1%	23. 5%	22. 1%	20. 6%	17. 4%	13. 7%	
5歳児	35. 5%	43. 2%	30. 5%	33. 7%	31. 8%	24. 8%	22. 1%	22. 8%	21. 5%	20. 1%	17. 0%	
②3歳児～5歳児	34. 7%	33. 9%	30. 6%	28. 7%	27. 7%	23. 5%	22. 6%	21. 4%	20. 0%	17. 3%	15. 0%	

市内就学前教育・保育施設一覧

幼稚園		教育時間	預かり保育		対象	1学級定数 3歳児 20 4・5歳児 35
公立	高屋幼稚園	8:15～13:30	教育時間終了 後～18:00		3～5歳児	4・5歳児複式
	大江幼稚園	8:15～13:30				4・5歳児複式
	稲倉幼稚園※R3～休園					
	県主幼稚園	8:15～13:30	教育時間終了 後～18:00			3・4・5歳児混合
	木之子幼稚園	8:15～13:30				4・5歳児複式
	荏原幼稚園	8:15～13:30				4・5歳児複式
	西江原幼稚園	8:15～13:30				
	野上幼稚園	8:15～13:15				3・4・5歳児混合
	青野幼稚園	8:15～13:15	放課後児童クラブで対応			4・5歳児複式
	井原幼稚園	8:15～13:30	教育時間終了 後～18:00			
	出部幼稚園	8:15～13:30				
	芳井幼稚園	8:15～13:15				4・5歳児複式
	美星幼稚園	8:15～13:15				
保育園		開所時間		延長保育	対象	利用定員
公立	甲南保育園	7:30～19:00	○	3か月～5歳児	定員 90	
	芳井保育園	7:30～19:00	○		45	
私立	いばら保育園	7:15～19:15	○		100	
	出部保育園	7:00～19:00	○		100	
	きのこ保育園	7:15～19:15	○		110	
	高屋南保育園	7:00～19:00	○		100	
	せいび保育園	7:00～19:00	○		60	
	いずみ保育園	7:00～20:00	○		70	
	せいび四季が丘保育園	7:00～19:00	○	80		
小規模保育事業所		開所時間	延長保育	対象	利用定員	
指定管理	美星保育園	7:30～19:00	○	3か月～2歳児	12	
私立	つむぎキッズ	7:30～18:30	×	6か月～2歳児	9	
	せいびキッズ小規模保育園	7:30～19:00	○	3か月～2歳児	12	

※開所時間は延長保育の時間を含む。

※R6.12現在

園名		5歳児	4歳児	3歳児	計
高屋	園児数	6	1	4	11
	全体数	23	22	21	66
	就園率	26%	5%	19%	17%
大江	園児数	2	5	2	9
	全体数	8	12	5	25
	就園率	25%	42%	40%	36%
稲倉	園児数	0	0	0	0
	全体数	4	8	7	19
	就園率	0%	0%	0%	0%
県主	園児数	1	3	1	5
	全体数	5	4	4	13
	就園率	20%	75%	25%	38%
木之子	園児数	3	1	2	6
	全体数	15	17	19	51
	就園率	20%	6%	11%	12%
荏原	園児数	3	2	4	9
	全体数	9	9	9	27
	就園率	33%	22%	44%	33%
西江原	園児数	3	2	6	11
	全体数	25	29	35	89
	就園率	12%	7%	17%	12%
野上	園児数	1	0	0	1
	全体数	0	0	1	1
	就園率		0%	0%	
青野	園児数	4	1	2	7
	全体数	4	3	4	11
	就園率	100%	33%	50%	64%
井原	園児数	5	10	4	19
	全体数	22	24	19	65
	就園率	23%	42%	21%	29%
出部	園児数	19	15	14	48
	全体数	79	61	79	219
	就園率	24%	25%	18%	22%
芳井	園児数	5	2	4	11
	全体数	24	11	21	56
	就園率	21%	18%	19%	20%
美星	園児数	5	6	8	19
	全体数	7	7	8	22
	就園率	71%	86%	100%	86%
計	園児数	57	48	51	156
	全体数	225	207	232	664
	就園率	25%	23%	22%	23%

2歳児	1歳児	0歳児
4.42	2.38	2.89
26	14	17
17%で算出		
2.52	1.44	1.08
7	4	3
36%で算出		
0	0	0
7	2	4
0.38	0.76	0
1	2	0
38%で算出		
1.92	2.76	1.44
16	23	12
12%で算出		
2.97	2.64	2.97
9	8	9
33%で算出		
3.96	3.48	3.12
33	29	26
12%で算出		
0	0	0
2	0	0
1.28	2.56	1.28
2	4	2
64%で算出		
5.22	5.51	3.19
18	19	11
29%で算出		
13.64	18.92	12.98
62	86	59
22%で算出		
1.4	2.8	1.4
7	14	7
20%で算出		
7.74	4.3	6.02
9	5	7
86%で算出		
45.77	48.3	36.11
199	210	157
23%で算出		

⇒

130
566

園名		5歳児	4歳児	3歳児	計
高屋	園児数予測	4	2	3	9
	全体数	26	14	17	57
大江	園児数予測	3	1	1	5
	全体数	7	4	3	14
稲倉	園児数予測	0	0	0	0
	全体数	7	2	4	13
県主	園児数予測	0	1	0	1
	全体数	1	2	0	3
木之子	園児数予測	2	3	1	6
	全体数	16	23	12	51
荏原	園児数予測	3	3	3	9
	全体数	9	8	9	26
西江原	園児数予測	4	3	3	10
	全体数	33	29	26	88
野上	園児数予測	0	0	0	0
	全体数	2	0	0	2
青野	園児数予測	1	3	1	5
	全体数	2	4	2	8
井原	園児数予測	5	6	3	14
	全体数	18	19	11	48
出部	園児数予測	14	19	13	46
	全体数	62	86	59	207
芳井	園児数予測	1	3	1	5
	全体数	7	14	7	28
美星	園児数予測	8	4	6	18
	全体数	9	5	7	21
計	園児数予測	45	48	35	128
	全体数	199	210	157	566

施設マップ 井原

Chapter 1

赤ちゃんが生まれるまで

Chapter 2

赤ちゃんが生まれてから

Chapter 3

子どもの健康と安全

Chapter 4

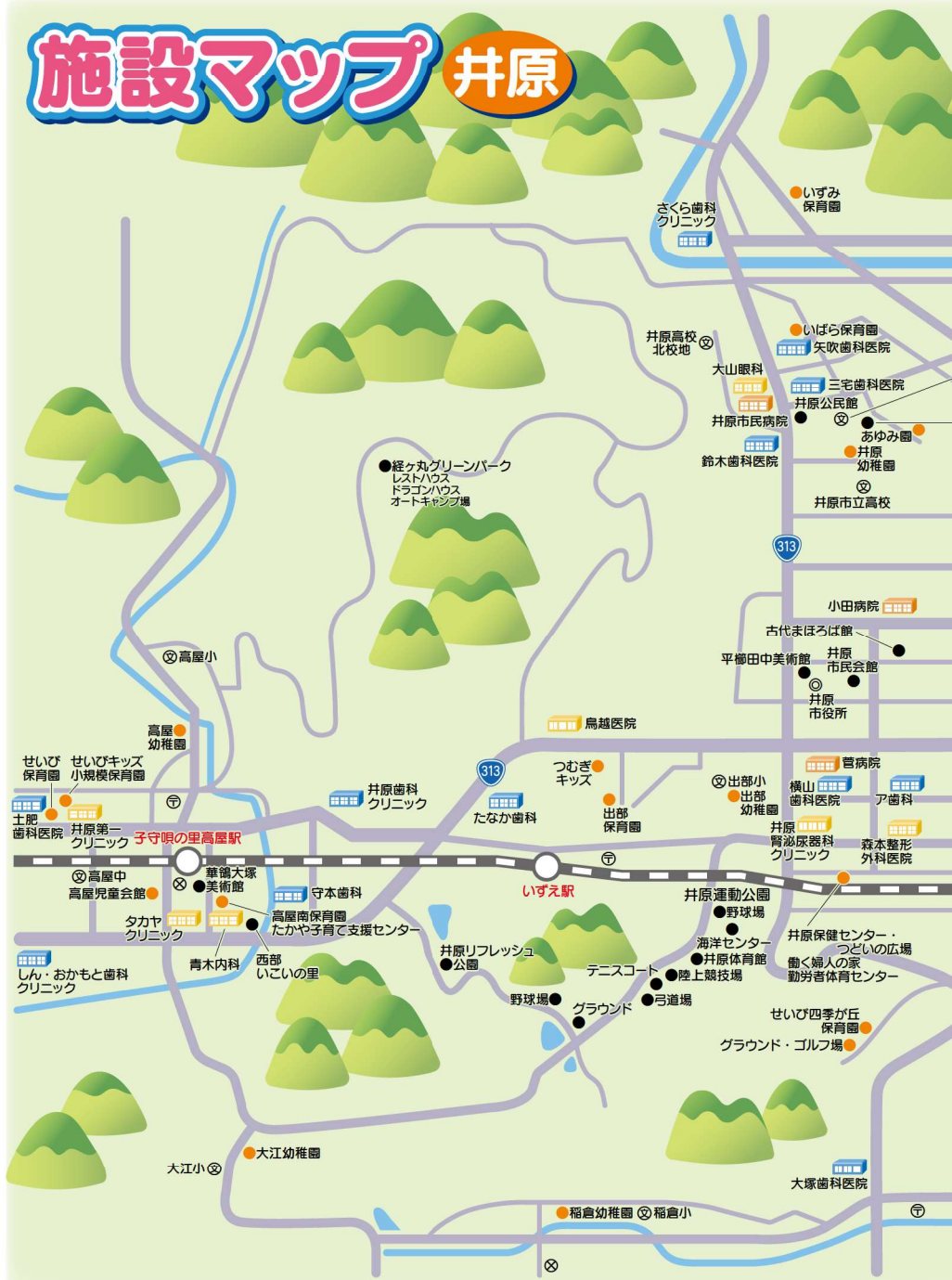
子育て相談支援
子育て仲間づくり

Chapter 5

障害を持つ子ども
その家族のために

Chapter 6

ひとり親家庭のために





Chapter 7

はたらくお父さん
お母さんのために

Chapter 8

子どもといっしょに
出かける遊ぶ楽しむ

Chapter 9

保育園・幼稚園その他の
就学前の預かりについて

Chapter 10

小学校・中学校への入学
その他の支援について

施設マップ

市内情報

施設マップ 芳井

Chapter 1

赤ちゃんが生まれるまで

Chapter 2

赤ちゃんが生まれてから

Chapter 3

子どもの健康と安全

Chapter 4

子育て相談支援
子育て仲間づくり

Chapter 5

離世を持つ子ども
その家族のために

Chapter 6

ひとり親家庭のために



施設マップ 美星

-  病 院
-  歯科診療所
-  診 療 所



中心部拡大図



Chapter 7

はたらくお父さん
お母さんのために

Chapter 8

子どもといっしょに
出かける遊ぶ楽しむ

Chapter 9

保育園 幼稚園 その他の
就学前の預かりについて

Chapter 10

小学校・中学校への入学
その他の支援について

施設マップ

市内情報

井原市就学前教育・保育施設のあり方検討委員会設置要綱

(目的及び設置)

第1条 井原市における公立の就学前教育・保育施設の規模や配置をはじめとする教育・保育施設のあり方について調査及び検討し、就学前の子どもの教育・保育の環境整備、及び子育て支援の充実を図るため、井原市就学前教育・保育施設のあり方検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、井原市の就学前教育・保育施設のあり方に関し、必要な事項を調査及び検討し、その結果を教育長に報告する。

(組織)

第3条 委員会は、委員15人以内をもって組織し、次に掲げる者のうちから、教育長が委嘱する。

(1)学識経験者

(2)保護者

(3)学校関係者

(4)保育園関係者

(5)前各号に掲げる者のほか、教育長が必要と認める者

2 委員会に、委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によりこれを定める。

3 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から令和8年3月31日までとする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第5条 委員会の会議は、委員長が召集し、委員長が議長となる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、教育委員会学校教育課、教育総務課及び健康福祉部子育て支援課において処理する。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営等に関し必要な事項は、委員会において別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、告示の日から施行する。

(経過措置)

- 2 第5条の規定にかかわらず、最初に開かれる委員会は、教育長が招集する。

(失効)

- 3 この要綱は、令和8年3月31日限り、その効力を失う。

幼児の教育・保育に関する調査

～調査ご協力をお願い～

井原市では、少子化や、幼稚園の園児数の減少に伴い、公立幼稚園、公立保育園のあり方について検討することとしております。そこで、0歳から就学前のお子さんがおられる家庭を対象に就学前教育・保育に関するお考えなどをおたずねし、今後の幼児教育・保育の充実のために生かしていきたいと考えております。

本調査の結果は、すべて統計的に処理を行い、目的以外に使用することは一切ありません。また、個人情報や地域的な情報が外部に出ることも一切ありません。

お忙しい中大変恐縮ですが、調査の目的をご理解いただき、広く皆様のご意見が反映できるよう、ご協力いただきたくよろしくお願い申し上げます。

令和〇年〇月〇日

井 原 市

この調査（アンケート）は、インターネットでご回答ください。

二次元コードを読み取り、インターネットで
アンケートに回答してください。



（二次元コード）

◆**回答期間：令和7年〇〇月〇〇日（月）まで**◆

問い合わせ先

井原市教育委員会 学校教育課

〒715-8601 井原市井原町 311 番地 1 電話 0866-62-9532（直通）

これより、ご回答をお願いします。

〔ご記入者〕

1 父親 2 母親 3 その他（ ）

〔あなたがお住まいの地区〕

1 井原市（ ）町

〔家族構成〕

1 二世帯世帯（子どもと親） 2 三世帯世帯（子どもと親と祖父母） 3 その他

〔宛名のお子さんの生年月日〕

西暦 年 月生まれ

西暦 年 月生まれ

西暦 年 月生まれ

西暦 年 月生まれ

ここからは、

※宛名の方のお子さんが複数の場合は、一番年下のお子さんについて回答してください。

〔お子さんの所属〕

- 1 市内保育園 2 市内幼稚園 3 市内小規模保育事業所（美星保育園、つむぎキッズ、せいびキッズ） 4 市外幼稚園・保育園・認定こども園 5 その他（ ）
6 どこにも所属していない（未就園）

→ 1、2、4を選択した場合は、**幼稚園・保育園保護者用**：問1～問7、問15、問16に回答してください。

→ 3、5、6を選択した場合は、**小規模保育事業所・未就園保護者用**：問8～問16に回答してください。

幼稚園・保育園保護者用

問1 お子さんの入園にあたり、見学・検討した施設について該当するものを選択してください。

- 1 市内幼稚園 2 市内保育園 3 井原市外の園 4 その他（ ）

問2 お子さんを通わせるのに、今の施設を選んだ理由について、重視した順番に3番目までご記入ください。

- 1 自宅に近い
2 職場に近い
3 金銭的負担が少ない
4 給食がある
5 保育園に就園できなかった
6 近所の知り合いの子や兄弟が通っている
7 様々な行事等による地域との交流がある
8 園の先生方の対応がよい
9 保護者同士の関わりができる
10 少人数できめ細かい対応をしてもらえる
11 教育内容・教育方針がわが子に合っている
12 小学校と連携しており、小学校に進学することを考えた際に、子どもに戸惑いがない
13 基本的な生活習慣を身に付けてくれる
14 子どもの様子や成長に関する不安に対して相談ができる体制がある
15 18時まで預かってもらえる
16 その他（ ）

→ 重視した順番 1番目（ ） 2番目（ ） 3番目（ ）

問3 乳幼児期の教育・保育施設（幼稚園・保育園等）に期待されることはどのようなことですか。該当するものを、期待する順で3つまでご記入ください。

- 1 家庭では体験できない、社会・文化・自然などに触れ、世界を広げる
2 集団活動による人間関係づくり
3 地域の様々な人との交流
4 心や体を動かし、しっかりと遊ぶ
5 思考力を育む
6 小学校就学を意識した教育活動
7 個に応じたきめ細かい教育・保育
8 教員の専門性向上
9 子育てについての相談体制

- 10 保護者の家庭生活等に関する相談体制
 11 保護者のつながりを広げる場
 12 長時間の保育（幼稚園の預かり保育や、保育園の延長保育）
 13 その他（ ）
 → 期待する順番 1 番目（ ） 2 番目（ ） 3 番目（ ）

問4 井原市の就学前教育・保育施設（幼稚園・保育園）で、3歳児から5歳児が、クラスにおける「集団や遊びの中で学ぶ」という視点で、理想とする1クラスの園児数を考えた場合、何人くらいが適当だと考えますか。それぞれの年齢別に1つつ〇をつけてください。

		3歳児（年少）	4歳児（年中）	5歳児（年長）
1	5～10人			
2	11～15人			
3	16～20人			
4	21～25人			
5	26～30人			
6	31～35人			

これ以下は現在、井原市内の幼稚園にお子さんが通っておられる保護者の方のみお答えください。

問5 幼稚園の預かり保育を利用していますか。

- 1 月に10日以上利用している
- 2 月に9日以内で利用している
- 3 利用していない

問6 預かり保育の利用に関して、特に要望するものは何ですか。1つつ〇をつけてください。

- 1 時間の延長（18時よりも遅い時間の預かり）
- 2 早朝の保育の実施（8時15分よりも早い時間の預かり）
- 3 保育内容の充実
- 4 料金の負担軽減
- 5 その他（ ）

問7 今通っている幼稚園が統廃合されたとしても幼稚園に通いますか。

※現在5歳児（年長）のお子さんのみの場合は、今そうなった場合と仮定してお答えください。

- 1 今の学区内に幼稚園があれば通う
- 2 今の学区内に幼稚園がなくても幼稚園に通う
- 3 幼稚園には通わない
- 4 分からない
- 5 その他（ ）

幼稚園・保育園保護者用の質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

未就園・小規模保育所 保護者用

現在小規模保育施設（美星保育園・つむぎキッズ・せいびキッズ）にお子さんが通っている場合は、3歳児以降に入園する園を想定してください。

1 市内幼稚園 2 市内保育園 3 井原市外の園 4 その他（ ）

順に3つまで選んで○をつけてください。

- 1 自宅に近い
- 2 職場に近い
- 3 金銭的負担が少ない
- 4 給食がある
- 5 長時間預かってくれる
- 6 土曜日や日曜日も預かってくれる
- 7 3歳未満でも預かってくれる
- 8 早朝や夜の時間帯も預かってくれる
- 9 近所の知り合いの子や兄弟が通っている
- 10 様々な行事等による地域との交流がある
- 11 園の先生方の対応がよい
- 12 保護者同士の関わりができる
- 13 少人数できめ細かい対応をしてもらえる
- 14 教育内容・教育方針がわが子に合っている
- 15 小学校と連携しており、小学校に進学することを考えた際に、子どもに戸惑いがない
- 16 基本的な生活習慣を身に付けてくれる
- 17 子どもの様子や成長に関する不安に対して相談ができる体制がある
- 18 その他（ ）

→ 重視する順番 1 番目（ ） 2 番目（ ） 3 番目（ ）

未就園・小規模保育所保護者用

該当するものを、期待する順で3つまでご記入ください。

- 1 家庭では体験できない、社会・文化・自然などに触れ、世界を広げる
- 2 集団活動による人間関係づくり
- 3 地域の様々な人との交流
- 4 心や体を動かし、しっかりと遊ぶ
- 5 思考力を育む
- 6 小学校就学を意識した教育活動
- 7 個に応じたきめ細かい教育・保育
- 8 教員の専門性向上
- 9 子育てについての相談体制
- 10 保護者の家庭生活等に関する相談体制
- 11 保護者のつながりを広げる場
- 12 長時間の保育（幼稚園の預かり保育や保育園の延長保育）
- 13 その他（

→ 期待する順番 1 番目 () 2 番目 () 3 番目 ()

問 1 1 井原市の公立幼稚園を利用すると考えた場合、教育時間終了後や長期休業中の預かり保育を利用したいですか。

(現在、教育時間終了後概ね 13 時 30 分から 18 : 00 まで、夏休み・冬休み・春休みは 8 : 15 から 18 : 00 まで実施)

- 1 利用したい
- 2 利用する必要がない
- 3 分からない

問 1 2 井原市の公立幼稚園の預かり保育の利用に関して、特に要望するものは何ですか。1 つ選択してください。

- 1 時間の延長 (18 時よりも遅い時間の預かり)
- 2 早朝の保育の実施 (8 時 15 分よりも早い時間の預かり)
- 3 預かり保育内容の充実
- 4 料金の負担軽減
- 5 その他 ()
- 6 分からない

問 1 3 井原市の就学前教育施設 (幼稚園・保育園) で、3 歳児から 5 歳児が、クラスにおける「集団や遊びの中で学ぶ」という視点で、理想とする 1 クラスの園児数を考えた場合、何人くらいが適当だと考えますか。それぞれの学年別に 1 つずつ〇をつけてください。

		3 歳児 (年少)	4 歳児 (年中)	5 歳児 (年長)
1	5 ~ 10 人			
2	11 ~ 15 人			
3	16 ~ 20 人			
4	21 ~ 25 人			
5	26 ~ 30 人			
6	31 ~ 35 人			

問 1 4 今後、井原市内の公立幼稚園が統廃合されたとしても、幼稚園への就園を選択しますか。

- 1 住んでいる地域の小学校区内に幼稚園があれば幼稚園を選択する。
- 2 住んでいる地域の小学校区内に幼稚園がなくても、(家から少し遠いところにあっても) 幼稚園を選択する。
- 3 幼稚園を選択しない。
- 4 分からない
- 5 その他 ()

未就園・小規模保育所 保護者用の質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

ここからは、

回答者全員の方が対象

です。

問15 今後、井原市が、公立の就学前教育施設（幼稚園・保育園等）の方針を検討するにあたり、
こういった視点を重視して検討すべきだと思いますか。重視する順で3つまでご記入ください。

- 1 子どもたちの活動に必要なクラスの人数・集団規模
- 2 教育・保育内容の充実・向上
- 3 就労に合わせた長時間の預かりなど保育枠の充実・拡大
- 4 施設を改修するための費用の抑制
- 5 施設を維持するための費用の抑制
- 6 居住する地域の小学校への進学
- 7 子育て関連施設（子どもの遊び場、子育て相談の場等）の充実
- 8 保護者の就労状況に関係なく通える認定こども園への移行
- 9 その他（）
→重視する順番 1 番目（） 2 番目（） 3 番目（）

問16 今後、井原市の公立幼稚園と公立保育園を一体化し、保護者の就労状況に関係なく誰でも通
える施設となった場合、期待することまたは不安に思うことは何ですか。（複数回答可）

＜期待すること＞

- 1 教育・保育の質（内容）の向上
- 2 クラスの幼児数が増え、子どもの社会性が身に付く
- 3 保育時間が今より増える

＜不安に思うこと＞

- 4 教育・保育の質（内容）の低下
- 5 クラスの幼児数が増え、子どもと教諭・保育士の関わりが希薄になる
- 6 保育時間の異なる子どもが混在し、施設での生活の規律が混乱する
- 7 施設が遠くなり、送迎が不便になる
- 8 保護者の就労状況が異なるので保護者会の活動が困難になる
- 9 その他（）

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。